

# しもかのみず 下 叶 水 遺 跡

遺跡番号	昭和53年度登録
所在地	西置賜郡小国町大字叶水字下叶水
北緯・東経	38度00分10秒・139度48分16秒
調査委託者	国土交通省北陸地方整備局横川ダム工事事務所
調査原因	横川ダム建設事業
調査面積	5,900㎡
現地調査	平成18年5月8日～11月22日
調査担当者	植松暁彦（調査主任）、山木 巧、渡辺淑恵
調査協力	置賜教育事務所、小国町教育委員会
遺跡種別	集落跡
時代	縄文時代
遺構	河川跡、柱穴、土坑、ピット
遺物	縄文土器、土偶、石器、石製品 （文化財認定箱数：600）



## 調査の概要

今回の調査は、国土交通省北陸地方整備局横川ダム工事事務所の横川ダム建設事業にともなって行われた。

本遺跡は、横川ダム建設事業の予定地にかかることから平成17年度に山形県教育庁社会教育課文化財保護室が試掘調査を実施し、縄文時代の遺物や遺構が検出された。その結果、文化財保護室と横川ダム工事事務所との協議が行われ、事業予定地にかかる埋蔵文化財については、財団法人山形県埋蔵文化財センターが委託を受けて、記録保存のための発掘調査を行うこととなった。

調査は、事業区域にかかる5,900㎡を対象とし、5月8日から開始した。

下叶水遺跡は、山形県南西部、新潟県との県境に近い小国町に位置する。南にそびえる飯豊連峰に源流を持つ横川右岸の河岸段丘上に立地し、標高は263mを測る。

小国町には、旧石器時代から縄文時代にかけて多くの遺跡が存在している。旧石器時代の遺跡では、東山型ナイフ形石器の標識遺跡である東山遺跡、縄文時代では、北陸系の土器が出土した蟹沢遺跡・下野遺跡がある。

本遺跡の周辺にも、野向遺跡、市野々向原遺跡、千野遺跡など、縄文時代早期から晩期に至る集落跡が、横川と支流の明沢川との合流地点までの河岸段丘に分布する。

## 検出遺構と出土遺物

調査の結果、縄文時代の後～晩期（約3,000年前）の集落跡や埋設土器群（墓域）、沢跡が確認された。

集落跡は、沢跡（SG1）の両岸に沿って、住居の柱穴や貯蔵穴などが主に検出された。住居の柱穴は、大型で長さ約1m前後を測り、平面形が円形や小判形である。

また、柱材を固定するために、根固め石を詰め込んだ柱穴が多い点も特徴である。貯蔵穴は直径約1～2mの円形で、断面形がフラスコ状や袋状のものがある。

沢跡（SG1）の上層には、土器や石器を中心に多量の



調査区概要図 (S = 1 : 2000)

遺物が廃棄され、土偶などの祭祀品も出土した。

集落外縁部には、深鉢を縦に埋めた埋設土器が集中して10基ほど確認された。これらは、死者の骨を土器に納めて埋めた墓とされ、この区域は墓域と考えられる。

遺物は、沢跡を主体として、縄文土器や石器を中心に多量に出土し、油脂箱で約600箱を数える。

縄文土器は、寸胴形の深鉢や鉢類の他に、薄手で精巧な文様の壺や皿状の浅鉢、急須状の注口土器などがある。

石器では狩猟に使われた石鏃や、加工に使用する石錐、ヘラ状の石ベラ、携帯用とされる石匙などがある。

その他に木を切る道具とされる磨製の石斧も多く出土した。

堅果類を磨り潰す道具の磨石や凹石、漁に使った土錘

や石錘もあり、当時の多様な食料事情がうかがえる。

その他に、祭祀の道具である土偶、石刀、石剣、石棒、装飾品の勾玉や細密なせんこく線刻のある石製品が出土した。

## まとめ

下叶水遺跡には当初、幅約8mの沢 (SG1) が横川に向って注いでいた。そして、沢がほぼ埋没 (下層) し、低湿地 (上層) になった頃に集落跡が営まれ始めた。

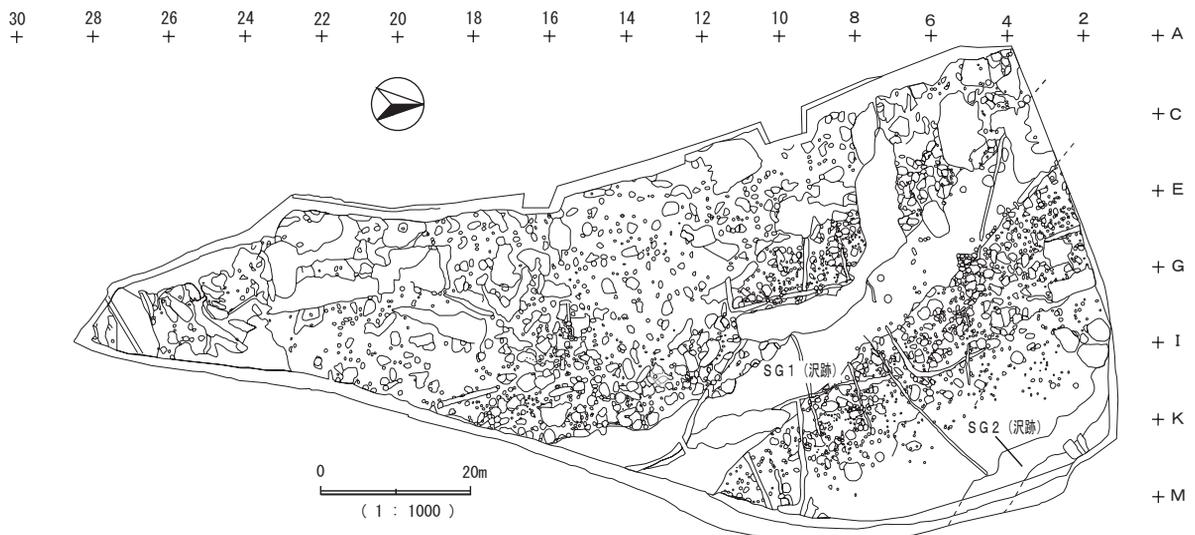
沢跡の両岸辺から、幅約15mの範囲に、住居跡や貯蔵穴が集中して確認された。当時の集落が沢に沿って帯状に広がっていたことが分かる。また、遺構の重複から4時期以上の時期差があり、住居などが建て替えられながら、集落が長期間 (約500年間) 営まれたようである。

貯蔵穴が住居を巡るように分布し、これらがセットとなり、数棟単位で集落を構成していたようである。

集落の間を流れる沢 (SG1 上層) からは、集落で使われていた縄文土器や石器が多量に出土し、土偶や石棒などの祭祀品も出土した。また土錘・石錘の出土から、横川を利用した漁労の存在も明らかになった。

埋設土器を主とした墓域は、調査区の北東部に集中している。埋設土器は、沢 (SG2) の洪水などによる堆積土が集落や沢 (SG1) を一時埋めた上に構築されており、最も新しい段階の遺構群の一つと考えられる。

これらから、沢の洪水などを期に集落の構成が変化・縮小し、集落の廃棄や移転につながった事が推測される。



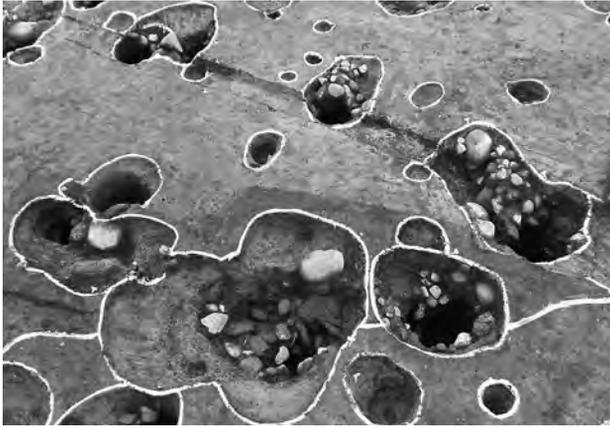
遺構配置図 (S = 1 : 2,000)



調査区全景（北から）



沢跡（SG1）と柱穴・土坑群 完掘状況



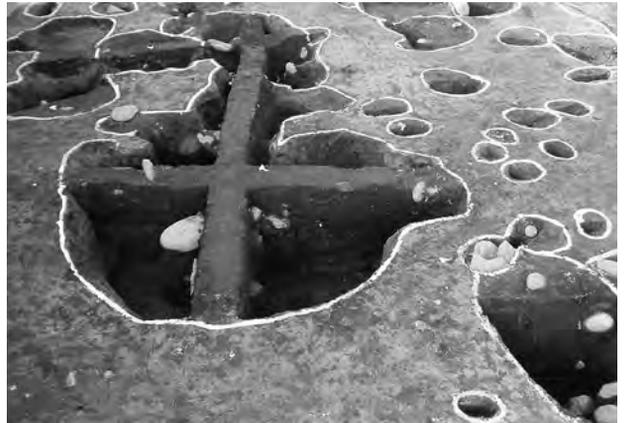
石組み柱穴群 完掘状況



SK719 (石組み柱穴) 断面状況



SK631 (フラスコ状土坑) 遺物出土状況



ST569 (竪穴住居跡) 精査状況



調査区内 作業状況 (北から)



SK114・115 (埋設土器) 精査状況



SK115 (埋設土器) 断面状況



注口土器



RP558 出土状況



石鏃



石錘



石篋



石匙



磨製石斧



凹石



磨石・石皿



土錘・石錘



土偶



石棒



石刀



裝飾品